

1 審議会名	上田市生涯学習基本構想策定委員会
2 日 時	平成27年10月20日 午後1時30分から午後3時まで
3 会 場	上田駅前ビルパレオ 5階第1会議室
4 出 席 者	安井会長、早坂副会長、竹田委員、関委員、山浦委員、金子委員、清水(俊)委員、清水(洋)委員、深井委員 【欠席委員】犛山委員、青木委員、竹花委員、柳町委員、岩下委員、宮下(千)委員、中澤委員、荒川委員、宮下(倬)委員
5 市側出席者	瀬間生涯学習課長、神林中央公民館長、石井丸子地域教育事務所長、柳沢真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、立岩生涯学習係長、吉田生涯学習係主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成27年11月12日
協 議 事 項 等	
1 開 会 (瀬間課長)	
2 会議事項 (安井会長)	
(1)	第6期中央教育審議会における今後の生涯学習のあり方等について
(2)	現基本計画の総括について
(3)	生涯学習基本構想の理念、目標、方針について
(事務局からの説明を受けて)	
(副会長)	基本的な考え方として、基本理念、目標、方針のそれぞれの文言をまず考えてほしい。基本計画はこの3つをふまえたうえで考えたい。
(事務局)	基本目標等は仮のタイトル。今後、具体的な施策等から良いタイトルが出てくる可能性もある。中教審に資料にもあるとおり、具体的で分かりやすい計画になるよう留意することが必要である。
(委員)	前回と今回の大きな違い、まちづくりとあるところ。これが分かるように、目標方針に盛り込まないと、まちづくりにつながらない。
(事務局)	今後、上田の生涯学習がどんな方向に進むのか明確にした上で総合計画に沿って考えていく。総合教育会議で教育大綱づくりを進めており、教育委員会では人づくりを打ち出している。総合計画と教育大綱との整合も取りながら策定を進めたい。
(事務局)	考え方としては、第1次基本構想は生涯学習を進めていくためのまちづくり、第2次は生涯学習によるまちづくり。
(委員)	まちづくりが大きく出ている。目標の中にもそれが分かるような文言を入れるべき。
(会長)	生涯学習によるまちづくりを理念の大きなポイントとすると、そこが強調されるように目標や方針も表現を見直すことも必要。
(事務局)	学びを通じて人がつながるまちづくり、そんな簡単な言い方でも良いのかもしれませんが。
(委員)	基本構想の趣旨からいって理念はあっていると思う。生涯学習を通じてまちを知り、まちづくりをしていくという観点は必要。また人づくりは学びの中では重要だが、学び終えた方々

から学ぶということも重要と思う。

(会 長) 多様な人材の力を活かすような、人づくり、まちづくりが重要。

(事務局) 目標にまちづくりが無いので、目標をもうひとつ増やすということも必要になってくるかもしれない。方針の3、4にあるように課題を解決してまちづくりに広げていくことは、公民館の大きな目標。地域が学校を支援していくことも学校を核としたコミュニティづくり、まちづくり観点にも繋がってくる。

(会 長) 総合計画が地域づくり、まちづくりの大綱だと思っている。だから総合計画と同じ文言が出てくるのもそうだなと思った。しかし、まちづくりをするための人づくりを担うのが生涯学習と考えると、どうかなとも思う。

(委 員) 現状では、公民館などで学んでも自分のため、それを還元しようとは考えない。今回の方が強くまちづくりを出しているのもう少し踏み込んでよいのかなと思う。

(会 長) 一人ひとりが主体者である意識をもう少し強く持ってくれということ。

(委 員) 世の中の変化が激しい。その変化に対応できる人材を育てていかなければならない。それを行政が手助けしていってもらえれば良い。学んだことを自らに生かすということも一つの考えではある。しかし公民館活動で学んだことは、どこかで生かしていってもらえるような体系にしていかなければならない。

(委 員) 自分の楽しみのためにはいくらでも時間を使うが、他人のためには少しの時間も使いたくない、そういう人が多い。人のために何かをやるという目標をたてておかないと、単に自分の楽しみだけで終わってしまう。

(会 長) お膳立てしてもらったところに乗っかっていくのは楽。風潮的にそうなりがちだが、そうでない人も大勢いる。当事者として関わりながら作りだしてもらうことも大切と考える。

(委 員) 生涯学習は人づくりと思う。豊かな人を作ることが目標。学んだことを社会に生かしていくことは大切だし、まだまだ足りないと思う。

(会 長) 個人の学びはもちろん大切だが、カルチャーセンター的なことではなく、学んだものを社会に還元するという方向でよいか。

(副会長) 学んだものが、地域に結果的に生きてくるのであって、目標には馴染まないのかもしれない。結果は目標になり得ないと思う。そこに違和感があるのではないか。

(会 長) 今回は、基本理念及び基本目標の方向性について議論した。今後、基本方針及び基本計画について話をする中で、理念と目標についても検討していきたい。

(引き続き)

(4) 策定の手順について

(5) 今後のスケジュールについて

(6) その他

(事務局からの説明を受けて)

(会 長) 手順、スケジュール等含めて何かありますか。

(委 員)(特段なし)

### 3 その他

(1) 第3回策定委員会の日程について

日 時：11月19日(木)午後1時30分から1時間30分程度

場 所：真田中央公民館 第2会議室B